

# 母子こども神楽

本校では、地域の母子神楽を子どもたちに伝えてほしいという願いから、1991年度より、伝統芸能の学習として位置付け、取り組んできました。

## 神楽教室

毎月1回、全校生で神楽教室を行っています。6年生は獅子をかぶって踊る「舞」、3、4、5年生は「篠笛」による伴奏、2年生は「太鼓・鈴」による伴奏と舞を補助する「お持ち」、というように学年ごとに役割を決めて取り組んでいます。

例年、地域の神楽指導者の方に来校していただき、ご指導いただいておりますが、新型コロナウイルスの影響で、今年は、来校していただくことが叶いませんでした。

そのため、子どもたちは、「篠笛」を上級生をお手本にしながら、「舞」は、過去の映像を参考にし、覚えていきました。

6年生は、初めての舞に難しさを感じつつも「伝統を引き継いでいこう。」という強い気持ちを持って練習をしていました。



## 神島小学校との zoom 交流

学期に1度行っている鳥羽市立神島小学校とのオンライン交流。3学期、zoomでのオンライン交流にて、母子小学校からは神楽の舞を披露しました。

神島小学校のみなさんから「篠笛の音色がきれいでした。」「獅子の迫力がありませんでした。」と感想をいただきました。

今年度、神楽の披露はこの一度となりましたが、練習の成果をしっかりと出すことができました。

